



つがる市

社協だより

平成27年6月

基本理念

住民一人ひとりを大切にした

地域福祉の推進



デイサービスセンター敬老会
瑞穂小学校の児童が訪問に来てくれました！

も く じ

平成27年度予算・事業内容	②～④
平成26年度決算・監査報告	④～⑤
共同募金運動事業報告	⑥
各地区実施事業・報告(NEWS)	⑦～⑫
あったか愛コーナー(物品寄付)	⑬
平成27年度事業計画	⑭～⑮
介護保険サービス	⑯
社協からのお知らせ	⑰
社協会費・温泉紹介	⑱

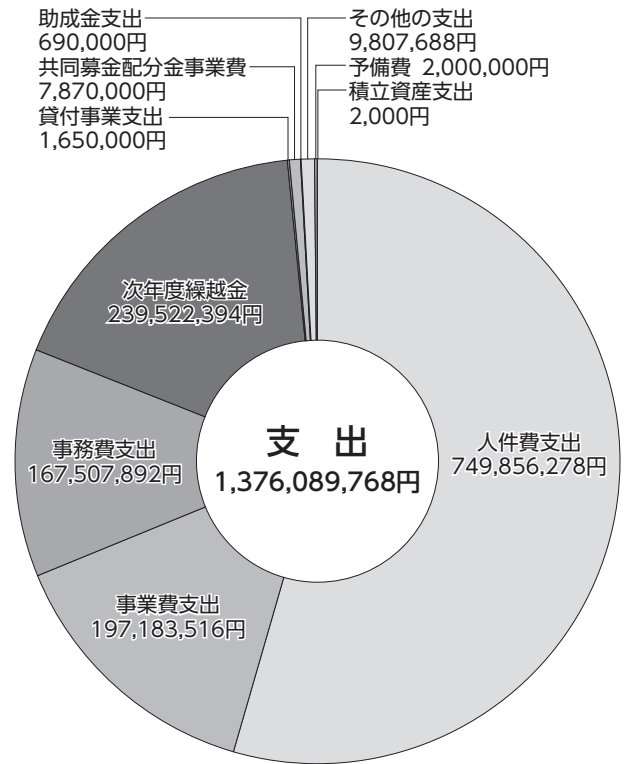
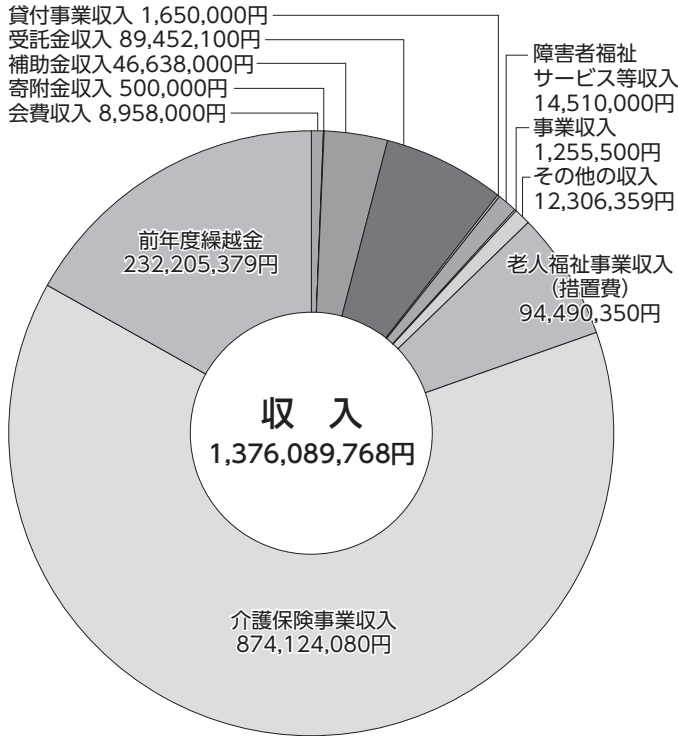


中高生等ワークキャンプでの1コマ

平成27年度 予算・事業内容

社会福祉事業

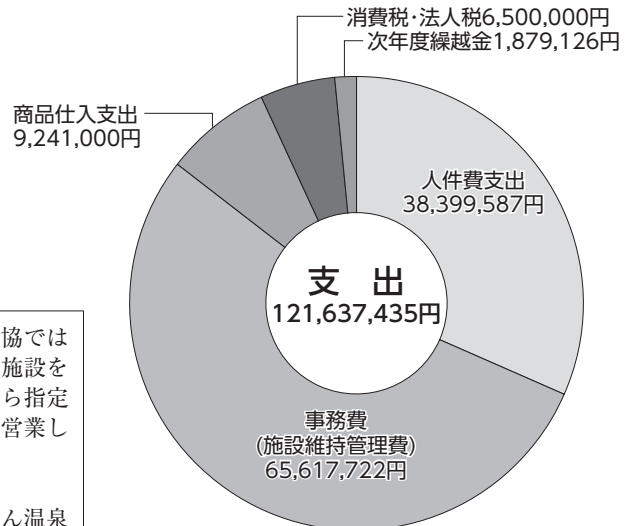
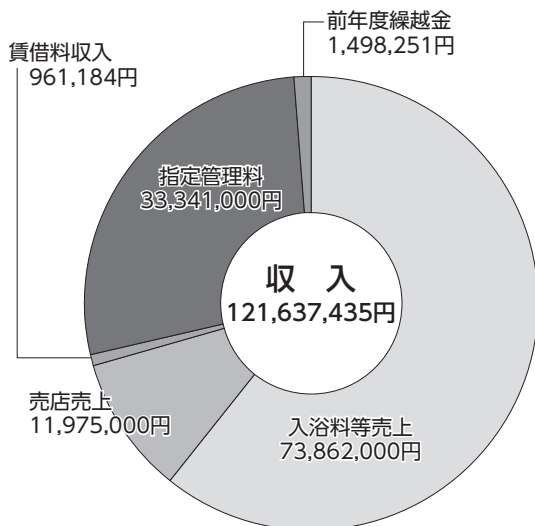
(単位：円)



平成27年度より一般会計及び収益事業特別会計は社会福祉事業及び収益事業と名称が変更しました。
(社会福祉法人の会計制度改正によるものです。)

各会計の予算や事業の内容は次ページ以降で説明しています。

収益事業 (温泉事業)



つがる市社協では3つの温泉施設をつがる市から指定管理を受け営業しています。

しゃこちゃん温泉
じよっぱり温泉
しゃりき温泉

社会福祉事業(旧一般会計)予算説明・事業内容のあらまし

収入の部

- ◆**会費収入** 市民の皆さまからお預かりした1口1,000円の一般会費と、各種団体より1口5,000円の賛助会費を基に、各種事業等へ活用しています。(平成26年度は一般会費 8,398世帯、賛助会費は25団体より会費を頂いています。)
- ◆**寄附金収入** 市民や各種団体より頂いた寄附金は各種事業への活用や、介護保険施設に必要な備品等購入に充てています。
- ◆**補助金収入** つがる市より福祉事業を推進するために支援されている補助金です。県社会福祉協議会から福祉に関する事業を実施するための補助金です。赤い羽根共同募金(全地区)と歳末たすけあい募金(木造、森田、柏地区)が県共同募金会より配分されています。
- ◆**受託金収入** つがる市や県社会福祉協議会等から事業の実施について委託受けているものです。
 - 主な事業としまして、
 - ①つがる市からの受託事業
 - ほのほのコミュニティー21推進事業●福祉安心電話事業●地域包括支援センター事業●生活困窮者自立相談支援事業・生活支援体制整備事業等…
 - ②県社会福祉協議会からの受託事業
 - 日常生活自立支援事業
 - 生活福祉資金貸付事務事業
- ◆**貸付事業収入** つがる市民で一般会員の方を対象とした、たすけあい資金貸付金の償還金です。

- ◆**事業収入** 各種事業実施時に参加者より負担金を頂いているもの。また、介護保険に該当しない利用者にサービスを実施した場合の利用料も含まれています。
- ◆**介護保険事業収入** 介護保険サービスを実施時の利用者からの負担金や国保連からの介護報酬等です。つがる市社協で実施している介護保険サービスを紹介します、
 - 訪問介護事業(ホームヘルプサービス)4カ所(木造、森田、稲垣、車力)
 - 訪問入浴事業1カ所(対象は全地区)
 - 通所介護事業(デイサービス)7カ所(木造①、森田②、稲垣②、車力②)
 - 居宅介護支援事業(ケアプラン)4カ所(木造、森田、稲垣、車力)
 - グループホーム2カ所(稲垣、車力)
 - 特別養護老人ホーム(短期入所施設含む)2カ所(稲垣、車力)
- ◆**老人福祉事業収入** 養護老人ホームぎんなん荘の経営に伴う、入所者の生活費及び施設維持費等に係る措置費等の収入です。
- ◆**障害者福祉サービス等事業収入** 障害者自立支援サービス(障害者のための介護支援サービス)を実施した場合の利用者からの負担金及び介護報酬です。
- ◆**その他の収入** 雑収入、預金利息、積立金取崩、職員給食費等があります。
- ◆**前年度繰越金** 平成26年度より繰越す見込みの自主財源です。現金による繰越金と介護保険収入未収金等の繰越見込額が合算額として計上されています。

支出の部

- ◆**人件費支出** つがる市社協の地域福祉事業及び介護保険事業職員の給与等の費用です
- ◆**事業費支出** 事業費は地域福祉事業及び介護保険事業実施時に利用者に直接要する費用であり、主なものは、介護用品や食材料の購入、施設の光熱費等となっています。また、事業費には社協で実施している様々な地域福祉事業や委託事業も含まれています。主な事業を説明しますと、
 - ①地域福祉事業及び受託事業
 - 社会福祉大会の開催●ボランティア、リサイクル活動の推進●小中学校福祉体験活動事業の実施
 - 高齢者芸能大会の開催(柏)●シルバーサロン事業の実施(木造、稲垣)●地域福祉活動計画策定事業の実施●各地区での福祉まつりの開催●高齢者疑似体験事業の実施●中高校生ワークキャンプ事業の実施●会費増強運動及び地区推進委員会の設置●高齢者を対象とした食事サービスや交流会を実施(木造、森田、柏、車力)●視覚障がいのある方を対象とした声の広報活動事業の実施・知的に障がいがある方を対象としたレクリエーション事業の実施
 - 一人暮らし老人等を対象とした緊急通報システム「福祉安心電話」事業の実施等…
 - ②介護保険事業 収入の部の介護保険をご覧ください。
- ◆**事務費支出** 事務費は地域福祉事業及び介護保険事業の事務運営に係る費用のことであり、主に会議等費用や、事務用品の購入、事務運営時に使用する光熱費、施設の維持管理費などがあります。
- ◆**貸付事業支出** たすけあい資金の貸付見込です。(た

- すけあい資金の申し込みは各地区の支所で行っており、上限額は10万円までとなっています。)
- ◆**共同募金配分金事業費** 上記の補助金収入内の県共同募金会より配分された事業費は以下の事業に使用し、地域福祉の向上を図っています。
 - ①一般募金配分金(赤い羽根共同募金)
 - 高齢者を対象とした食事サービスや交流会を実施(全地区)
 - シルバーサロン事業の実施(木造)
 - 障害者団体等へ支援事業の実施(全地区)
 - 各種ボランティアの推進(全地区)
 - 母子寡婦会との共同事業の実施(全地区)
 - 総合相談所の開設(法律、介護、一般相談)
 - 高齢者レクリエーション、スポーツ等の交流事業の実施(木造、森田、稲垣)
 - ②歳末たすけあい募金
 - 一人暮らし老人等への見舞金配分(木造、森田、柏)
 - 福祉施設、団体等への配分
- ◆**助成金支出** つがる市内の小中高校等への福祉活動の推進や向上を目的とした助成を行っています。
- ◆**固定資産取得支出** 10万円を超えるような物品や車輛等を購入するための費用です。
- ◆**積立資産支出** 将来の財源の安定化を図ること、また将来施設等に修繕が必要となった場合において必要な財源をもつための積立金です。
- ◆**その他の支出** 施設入所者からの自己負担を軽減する費用や職員・ボランティア等へ提供する給食材料費の費用等です。
- ◆**予備費支出** 予算の範囲を越えるような想定外の支出が緊急的に発生し、補正予算等で対応するいとまが無い場合に使用する費用
- ◆**次年度繰越金** 前ページの予算額で推移しすることを前提とし、28年度へ繰越す事となる、自主財源です。

収益事業(旧収益事業特別会計)の予算説明

収入の部

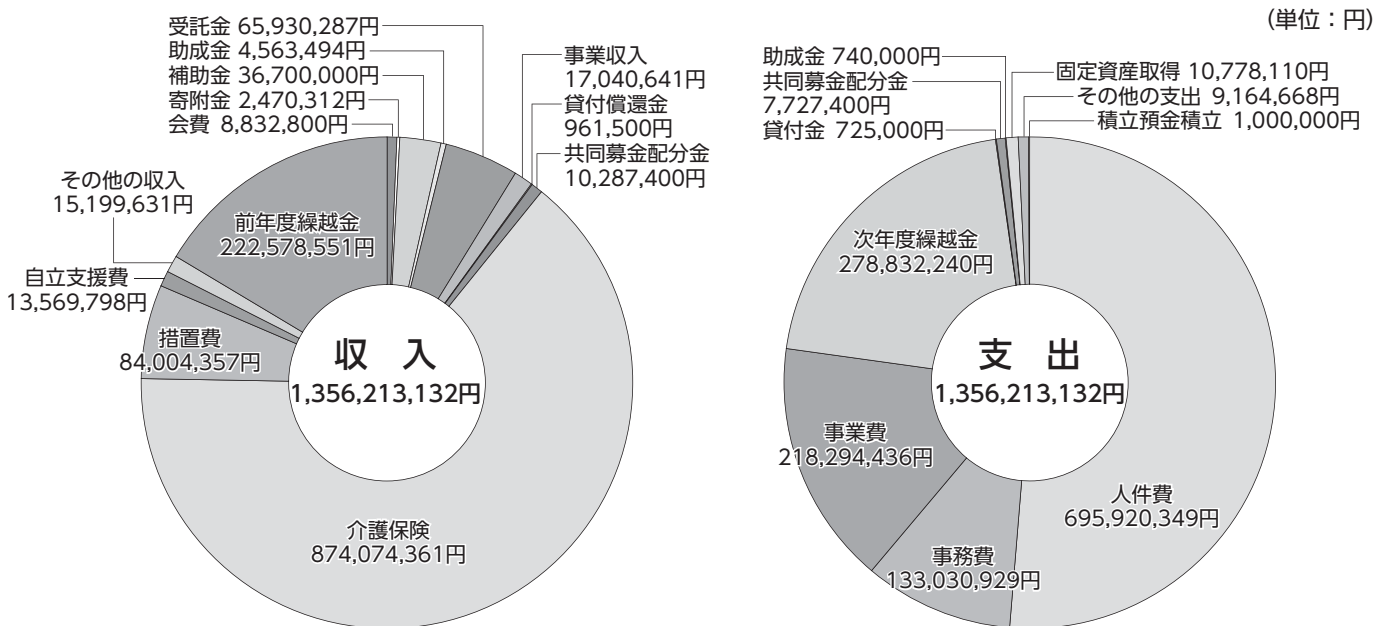
- ◆入浴料等売上 温泉入浴券販売、マッサージ機やカラオケ使用料等が含まれます。
- ◆売店売上 入浴雑貨品、お菓子、アイスクリーム等の販売売上です。
- ◆賃借料収入 食堂の賃借料や業者が設置している自動販売機の設置手数料等です。
- ◆指定管理料 つがる市から施設の維持管理を請負に当たり必要とされる委託料です。
- ◆前年度繰越金 平成26年度の現金繰越金の見込金額です。

支出の部

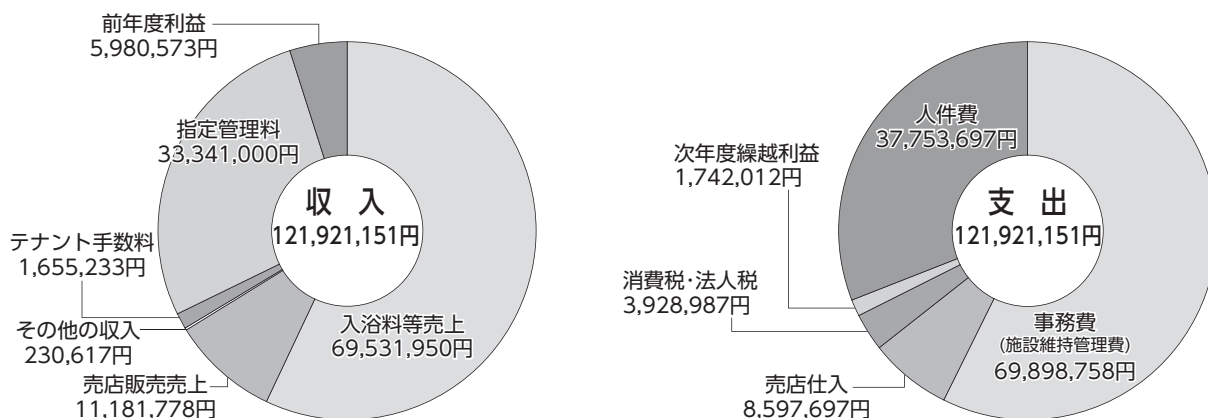
- ◆商品仕入支出 売店で販売する品物（入浴用品や菓子類）を業者から仕入れるための費用です。
- ◆人件費支出 温泉で働いている職員の給与等の費用です。当温泉ではフロント業務職員と清掃職員の2つの業種があります。
- ◆事務費支出 温泉の維持に掛かる様々な経費です。（光熱費、消耗品費、ボイラー保守料、機器リース料、館内修理代等です）
- ◆消費税・法人税 入浴料や売店売上等に含まれている消費税の納付と売上利益に応じて納付する法人税を支払う費用です。
- ◆次年度繰越金 平成27年度の売上利益の見込額です。

平成26年度 決算報告

一般会計



収益事業特別会計 (温泉事業)



監 査 報 告 書

平成27年 5月15日

社会福祉法第40条及び関係法令に基づき実施した
平成26年度監査結果について次のとおり報告します。

- (1) 監査実施日 中間期 平成26年11月17日、18日、19日の3日間
決算期 平成27年5月11日～15日の5日間
- (2) 監査実施場所 つがる市社協本所、木造支所、森田支所、柏支所、稲垣支所、車力支所
- (3) 監査対象月日 平成26年4月1日から平成27年3月31日まで
- (4) 監査実施内容 理事の業務執行の状況及び事業の執行状況、法人の財産の状況
- (5) 監査結果報告 理事の業務執行の状況及び事業の執行状況、法人の財産の状況等を監査したところ正しく執行し、正しく示し、不整の点はないと認めます。

つがる市社会福祉協議会 監 事 川崎 司、相馬 浩明、桜庭 修

貸借対照表 (法人全体)

平成27年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		純資産・負債の部	
勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
〔流動資産〕		〔流動負債〕	
小口現金	786,421	未払金	28,177,064
預貯金	164,066,482	預り金	76,929
未収金	139,143,697		
つり銭	600,000	〔固定負債〕	
商品製品(棚卸)	388,345	退職給与引当金(退職金)	77,117,071
仮払金	3,843,300		
小 計	308,828,245	負債の部合計	105,371,064
〔固定資産〕		基本金	7,000,000
基本財産	26,800,000	国庫補助金等特別積立金	4,401,130
固定資産	34,823,444	〔その他の積立金〕	
長期貸付金(たすけあい資金)	10,245,400	経営基金積立金	90,000,000
退職共済預け金(退職金)	77,117,071	減価償却費積立金	19,053,916
経営基金積立預金	90,000,000	施設修繕等積立金	40,000,000
減価償却費積立預金	19,053,916	たすけあい資金積立金	23,652,945
施設修繕等積立預金	40,000,000	〔次期繰越活動収支差額〕	
		次期繰越活動収支差額	317,389,021
小 計	298,039,831	純資産の部合計	501,497,012
資産の部合計	606,868,076	負債及び純資産の部合計	606,868,076

※社協だよりに掲載されている、予算及び決算は要約したものであり、原本はつがる市社協本所・支所にて自由に閲覧できます。(つがる市社会福祉協議会のホームページでも閲覧可能です。)

ご協力ありがとうございました



赤い羽根共同募金

期間10月1日～3月31日

26年度つがる市共同募金総額 **5,834,446円**

(木造 2,225,499円、森田 1,104,608円、柏 1,235,619円、稲垣 592,897円、車力 675,823円)

集められた募金額は一端、青森県共同募金会に納められます。

翌年度

各市町村社会福祉協議会事業配分・広域配分が決定されます。

平成27年度のつがる市社会福祉協議会事業配分は
3,360,000円です。下記の事業に使われます。

木造地区

- ・ふれあい昼食会
- ・シルバーサロン
- ・身障福祉会共催事業
- ・母子寡婦福祉会共催事業
- ・希望の会共催事業
- ・総合相談所開設事業(法律相談)
- ・社会福祉大会
- ・高齢者スポーツレクリエーション事業
- ・ミニ湯治

森田地区

- ・一人暮らし高齢者ふれあい昼食会
- ・ふれあい農園事業
- ・身障福祉会共催事業
- ・母子寡婦福祉会共催事業
- ・森田いきいき長寿芸能祭り(盆踊り)
- ・高齢者スポーツ大会事業
- ・森田地区夏祭り
- ・ふれあいコンサート事業
- ・わら工芸世代間交流事業
- ・森田ボランティアセンター事業

柏地区

- ・食事サービス
- ・ふれあい温泉研修
- ・身障福祉会共催事業
- ・母子寡婦福祉会共催事業
- ・心配ごと相談所事業
- ・福祉推進活動事業費

稲垣地区

- ・食事サービス
- ・身障福祉会共催事業
- ・母子寡婦福祉会会員交流事業
- ・高齢者スポーツ大会
- ・在宅高齢者除排雪事業

車力地区

- ・一人暮らし老人新年会
- ・障害児・者研修事業
- ・母子寡婦福祉会研修事業
- ・一人暮らし老人昼食会ボランティア打ち合せ会
- ・除雪ボランティア事業

歳末たすけあい募金

期間 12月1日～3月31日

26年度つがる市共同募金総額 **4,030,299円**

(木造 2,571,545円、森田 378,543円、柏 1,080,211円)



年度内に募金の集められた地区に配分されました。

配分対象

一人暮らし高齢者・身体障害児者・寝たきり高齢者・福祉団体等

全 地 区

本 所

〒038-3138
つがる市木造若緑52
総務課・地域支援課
☎0173-42-4886
FAX0173-42-4686



ほのぼののコミュニティ21 推進事業

本会では地域住民と連携を図りながら、お互いに見守り支えあう体制を整備し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるような地域福祉社会に取り組んでいます。

昨年は、見守り活動の推進を図るネットワーク研修会を行いました。研修Ⅰでは青森県社会福祉協議会職員より地域支え合い活動の重要性を説明していただき、研修Ⅱではつがる警察署職員による悪質商法の講話があり、地域で支え合うことの大切さを感じていました。



つがる市社会福祉大会

つがる市民のみなさんと社会福祉関係者が一堂に集い、相互の連携を深め、福祉意識を更に高めると同時に、地域福祉活動推進の契機として開催しています。

昨年の大会では、「いきいきと安心して暮らせる福祉のまちづくり」をテーマに行われました。

大会は森田小学校吹奏楽クラブによる演奏で始まり、第一部は児童・生徒の「福祉の作文」発表、第2部は福祉功労者への表彰と感謝状の贈呈、第3部はチャリティ芸能ショーで大変賑わいを見せていました。



介護者リフレッシュの集い

在宅介護を続けている皆さまの介護の悩みや困りごと、疲れやストレスを少しでも解消できるように、「介護者リフレッシュの集い」を開催しました。当日は、市役所保健師をお招きし、日頃の抱えていることを相談したり、同じ仲間同士でグタメギあいながら、介護から離れてゆったりした時間を過ごしていました。



西北地区レクリエーション 「ゆきん子の集い」

心身に障がいを抱える方とその家族、地域住民（ボランティア）と一緒にふれあうレクリエーション事業を年2回、北郡社協と共催で行っています。つがる市では、冬の一日レクリエーションである「ゆきん子の集い」を担当し、森田保健福祉センターにおいて開催しました。

当日は、障がい者が気軽に遊べるポッチャというゲームを行い、お昼は地元のボランティア（やまぶき会）が作ってくれたカレーライスをご馳走になりました。最後は、バルーンアート体験し、楽しい一日を過ごしました。



馬市まつりパレード

昨年も馬市まつりパレードに「仮装と踊り部門」で出場しました。テーマは、つがる市社会福祉協議会をもじって、TSK21「恋するフォーチュンクッキー」で、仮装と踊り部門にエントリーしましたが、残念ながら入賞できませんでした。沿道からたくさんの応援や拍手、ありがとうございました。



青森県身体障害者福祉大会・つがる大会

第40回青森県身体障害者福祉大会・つがる大会が、つがる市生涯学習交流センター松の館を会場に、県内各地から約300人の会員が集まり、盛大に開催されました。当日は、功績のあったみなさんへ表彰があり、地元の北澤律雄さんが代表で謝辞を述べられました。

最後に、身体障害者の福祉向上をより一層図っていこうと参加者一同で決議しました。

木造地区

木造支所

〒038-3138
つがる市木造若緑52

☎0173-42-4660

FAX0173-42-4686



木造地区夏祭り

木造地区の社協福祉サービス利用者と家族を対象に『サービス利用者感謝デー』として毎年開催しています。

昨年度は、銀杏ヶ丘保育園によるお遊戯や、木造地区内の老人クラブの方々による芸能ショーで楽しみました。



赤い羽根共同募金 街頭募金

地域に根ざした福祉活動を行うため、赤い羽根共同募金運動の一環として、街頭募金を行っています。昨年は、木造高等学校の生徒にも協力いただき、木造地区内のスーパー3カ所で行いました。



木造地区老人クラブ スポーツ大会

木造地区老人クラブの会員を対象に、日頃の運動不足の解消、体力の維持向上と交流を図るために行っています。



秋いちばん!の旅

木造地区の福祉安心電話設置者を対象に、リフレッシュと設置者同士の交流を図るために、年1回開催しています。

昨年は、津鉄に乗って「金多豆蔵」人形劇を鑑賞しました。



ボランティア 推進校事業

要望のある学校には出向き、高齢者疑似体験や車いす体験を行っています。

また、各学校の生徒はぎんなん荘やデイサービスセンターかっこうの館の利用者と交流を図ったりしています。



希望の会

精神に障がいのある方を対象に、当事者同士の仲間づくりと、住民の障がいへの理解を深めることを目的に、月2回の活動を行っています。

昨年は、黒石の中野のもみじ山に遠足にいきました。



わら工芸体験学習教室

森田小学校、育成小学校の児童、森田中学校の生徒を対象に、高度の技術をもつ講師を迎え、昔から伝承されてきた郷土技能を学び、昔の森田地区郷土文化・伝統を伝えながら、わら工芸作品の作成を通して学習、交流しています。



森田地区一人暮らし高齢者・高齡夫婦世帯ふれあい昼食会

森田地区の一人暮らし高齢者や高齡夫婦世帯等を対象に、食事や会話、レクリエーションを通してふれあうことで、閉じこもりや孤独感の解消などを目的として行われております。

森田地区

森田支所

〒038-2816
つがる市森田町森田
月見野277-3
☎0173-26-3836
FAX0173-26-3836

森田地区高齡者スポーツ大会

森田地区高齡者を対象に様々なスポーツ種目を通してふれあい、お互いの親睦を深め、活力のある高齡者福祉の高揚に資することを目的として行われます。



森田地区ボランティア連絡協議会の活動

森田地区要援護者対象リストをもとに、ボランティア連絡協議会所属ボランティアと協力し、一人暮らし高齢者や高齡夫婦世帯等の地域における見守り、除雪援助を行っています。



森田地区ふれあい農園収穫祭・ふれあい交流会

8月上旬、春から森田保健福祉センターふれあい農園で育ててきたジャガイモを、森田小学校・育成小学校児童がボランティアの皆さんと一緒に収穫しました。

採れたてのジャガイモはカレーに調理し、デイサービス利用者の皆様と一緒に会話を楽しみながら食事をしました。また、子ども達の演目もあり、賑やかな交流会となりました。



森田地区社協祭り及びいきいき長寿祭り

社協の福祉サービスを利用している皆様、地域住民の皆様へ日頃の感謝を込め、広く社協を知っていただき、交流する機会としています。

昨年度は、もりた保育園の子ども達、老人クラブの高齡者による演目に加え、縄文太鼓ニューパーカッション演奏等催され、参加した皆様に喜んでいただきました。



福祉ふれあいコンサート(交流会)

10月中旬、福祉サービス利用者の皆様を対象に、音楽を通して世代間の交流を図ることを目的とし、森田中学校吹奏楽部によるコンサートを開催しました。

普段、聴きなれた歌の迫力ある演奏と口ずさむ歌声で会場は一体となり、素晴らしい交流会となりました。



柏地区ふれあい昼食会

柏地区在住のひとり暮らし高齢者および高齢者夫婦世帯を対象に、親睦と交流を深めるため昼食会を開催しております。(写真は12月のクリスマス会ということでかしま保育園の子供たちがきてくれました。)



赤い羽根共同募金 街頭募金活動

地域に根ざした福祉活動を行うため、赤い羽根共同募金運動の一環として街頭募金活動をイオンモールつがる柏にて実施いたしました。



柏地区高齢者芸能発表会

柏地区の高齢者が一同に集い、芸能発表を通じ互いの親睦を深め日々の健康増進と生きがいの高揚を目的に開催いたしました。

柏福祉まつり・桑寿園まつり

子供からお年寄りまでの世代間の交流と、地域住民・ボランティア等が一堂に会するふれあいの場として、社会福祉法人柏友会（桑寿園）と共催で行っております。当日も柏地区の二つの保育園や小学校、中学校の皆さまを始め、多数のアトラクションで大盛り上がりでした。



柏地区

柏 支 所

〒038-3104
つがる市柏桑野木田
若宮258-1

☎0173-25-2468
FAX0173-25-2469



稲垣地区座談会

地区の集会所等で、座談会を開催しました。地域住民からの社協に対する要望や、訪問対象世帯の状況や地域の福祉課題について、活発な意見交換が行われました。みなさまから頂いたご意見等を、これからの社協活動に生かしていきたいと考えております。



ふれあい昼食交流会

稲垣地区の訪問対象世帯(ひとり暮らし高齢者等)を対象に、親睦と交流を深めるため年2回、昼食会を開催しています。1回目は、気軽に楽しめる遊具で爽やかな汗をかき、2回目は、新春餅つき大会で、皆様、楽しい時間を過ごしていました。

稲垣地区

稲垣支所

〒037-0104
つがる市稲垣町豊川
宮川136-1
☎0173-46-3049
FAX0173-46-3063



いながき安住の里祭り (稲垣地区福祉まつり)

地域住民、福祉サービス利用者、ボランティア等の交流の場として、そして地域の福祉の輪を広げる場として、毎年、開催されています。当日は稲垣交流センターにて、様々なアトラクション・催し物が行われ、会場は大いに賑わっていました。



稲垣地区高齢者スポーツ大会

稲垣地区高齢者の健康保持と生きがいを高めるとともに、稲垣地区老人クラブの親睦と交流を図ることを目的として開催しております。各地区、栄光の優勝旗を目指し、大きな歓声と、拍手と、笑いに包まれた会場でありました。



赤い羽根共同募金 街頭募金活動

地域の福祉活動事業の推進に生かされる「赤い羽根共同募金」ですが、その運動の一環として、街頭募金を行っています。稲垣小学校の児童が、JAつがるにしきたつがる支店にて、元気な声で、募金の呼びかけをしました。



シルバーサロン事業

地域の中で歩いて行ける場所(集会所など)を拠点として、ひとり暮らし高齢者等やボランティア及び地域住民が一緒になって趣向を凝らした活動内容を考え運営し、楽しい仲間づくりをすることを目的としております。また、活動を通して、家に閉じこもりがちなひとり暮らし高齢者等の生きがいの高揚や、孤独感の解消を図っております。

～ 高齢者の生きがいと健康づくりを目的に開催している事業(年1回)～

車力地区

車力支所

〒038-3303
つがる市車力町花林48

☎0173-56-3051

FAX0173-56-4201



平成26年度車力地区高齢者芸能発表会

高齢者芸能発表会



高齢者スポーツ大会



ドッパ引き大会



トランプ大会



生きがい健康料理教室

高齢者の食生活改善と自立の助長を目的に開催している事業です。
栄養バランスのとれた料理作りに、レシピ片手に真剣な表情で取り組んでいます。

一人暮らし老人昼食会



車力地区では、毎月1回、一人暮らし老人昼食会を開催しております。

しゃりき温泉での入浴、車力地区内のボランティア(8団体)の方々手作りの美味しい昼食、そして、参加者の唄や踊りで、楽しく賑やかな一日を過ごします。



赤い羽根共同募金(街頭募金)

地域福祉活動を推進するにあたり、赤い羽根共同募金運動(街頭募金)をJAつがるにしきた富沼支店前と車力郵便局前にて実施いたしました。皆様のご協力と温かい善意に感謝いたします。



あつたか愛コーナー

心温まる寄付物品がありました。本当にありがとうございました。

H26.4.1～H27.3.31 (敬称略、五十音順)

名 前	種 類	名 前	種 類	名 前	種 類
赤石 悦子(浦 船)	プラタブ・リサイクル品	木村 マ サ(下内瀨町)	プラタブ	つがる市連合婦人会柏支部	雑巾
秋元 義雄(稲 垣)	アルミ缶	木村 陸奥男(菰 槌)	アルミ缶・プラタブ	つがる市柏消防団第七分団	アルミ缶
石森 茂春(上 町)	アルミ缶	木村 芳 枝(生 田)	アルミ缶	つがるライオンズクラブ	済切手
出野里 婦人會	アルミ缶	工藤 イツ子(牛 瀧)	プラタブ	坪田 みつ子(出 崎)	書き損じはがき
伊藤 弘子(越 水)	プラタブ・日用品	工藤 サエ(三ツ館)	アルミ缶	寺山 繁信(稲 垣)	アルミ缶
稲場 喜吉(上 町)	アルミ缶	工藤 修一(稲 垣)	プラタブ	伝法 馨(出野里)	牛乳パック
姥島子ども會(柏地区)	アルミ缶	工藤 隆(松 原)	牛乳パック	伝法谷 巳代(蓮 沼)	プラタブ
江良 金悦(出 崎)	アルミ缶・牛乳パック	工藤 タミ(車力町)	プラタブ	豊田 老人ク ラ ブ	アルミ缶
江良 徳司(夕日岡)	プラタブ	桑村 七重(朝 日)	衣類・済切手	中島 有加里(柏)	食器
太田 幸子(若 緑)	アルミ缶・プラタブ・牛乳パック	小関 昭夫(稲 垣)	アルミ缶	奈良 キヨエ(森田町)	牛乳パック
太田 充(早 田)	プラタブ	向陽 小 学 校	プラタブ	奈良 たま(大湯町)	牛乳パック
小笠原 康清(土 滝)	アルミ缶	小木田レイ子	プラタブ	成田 登(柏)	プラタブ
岡元 正(若 緑)	介護用品	今 礼子(松 原)	牛乳パック	成田 了子(浮 巢)	食器類等
オガハチ(清 水)	アルミ缶・プラタブ	斉藤 健逸(出 崎)	アルミ缶	鳴海 絹(牛瀨町)	プラタブ
奥田商店(浮 巢)	済切手	斉藤 淳一(出 崎)	アルミ缶	新岡 トミ(菰 槌)	牛乳パック
小山内 英子(富范町)	プラタブ・牛乳パック・衣類	坂本 大介(柏)	アルミ缶	野宮 トスエ(出 崎)	アルミ缶
小山内 キサ(蓮 川)	タオル	坂本 秀子(三ツ館)	アルミ缶	野呂 美智(館 岡)	アルミ缶・プラタブ
長内 キセ(丸 山)	プラタブ	佐々木 秋男(菊 川)	プラタブ・牛乳パック	長谷川 キグ(広 岡)	アルミ缶
長内 教悦(稲 垣)	アルミ缶	佐々木 和子(稲 垣)	アルミ缶	長谷川 満幸(菰 槌)	アルミ缶
小山内政太郎(永 田)	アルミ缶	佐々木 幹起(稲 垣)	プラタブ	花岡 トキ(范 中)	済切手
小山内マツ子(兼 館)	牛乳パック	佐々木正日公(稲 垣)	アルミ缶	広岡 老人ク ラ ブ	アルミ缶
尾野 滋(稲 垣)	アルミ缶・牛乳パック	佐々木 佑芳(稲 垣)	プラタブ	福士 正男(豊 田)	アルミ缶・牛乳パック
尾野 俊雄(稲 垣)	アルミ缶	佐々木百合子(千 年)	プラタブ	ポーラエステイン青空	プラタブ
尾野 フキ(稲 垣)	牛乳パック	佐藤 ミヨ(稲 垣)	お手玉	松橋 タキ(富 范)	プラタブ
尾野 義雄(稲 垣)	プラタブ	七戸 美枝子(三ツ館)	アルミ缶	三浦 源作(林)	プラタブ
尾野 栄子(稲 垣)	アルミ缶	渋谷 ナツエ(上 町)	リサイクル品	三浦 せつ子(兼 館)	プラタブ
葛西 覚(今 市)	アルミ缶・牛乳パック	渋谷 正志(若 緑)	衣類	三浦 ゆきえ(林)	プラタブ
葛西 酒店(田 町)	アルミ缶	渋谷 良治(稲 垣)	アルミ缶	三上 セイ	アルミ缶
葛西 昌子(浮 巢)	食器	車力 衛 生(富范町)	介護用品	三上 まつ(稲 垣)	アルミ缶
柏 小 学 校	プラタブ	消防試験研修センター青森県支部	済切手	三橋 ミドリ(近 野)	プラタブ
片山 唯一(立 花)	アルミ缶	杉森 鉄太郎(里 見)	牛乳パック	三橋 寛治(近 野)	プラタブ
加藤 正彦(稲 垣)	アルミ缶	杉森 優一(里 見)	牛乳パック	南広森老人クラブ	アルミ缶・プラタブ
川嶋 勝蔵(千代町)	プラタブ	鈴木 はるみ(鶴田町)	衣類	村元 幸弘(富范町)	プラタブ
川嶋新聞店(有楽町)	プラタブ	須藤 たま(桜 木)	衣類	山内 カク(増 田)	衣類等
菊地 善吉(千代町)	アルミ缶	神 勝明(稲 垣)	食器	山口 靖(土 滝)	アルミ缶
北沢 正規(車 力)	プラタブ	高杉 真寿美(末 広)	食器	横山 クリ(稲 垣)	雑巾等
木津 タミ(上 町)	アルミ缶・牛乳パック	高橋 広子(桜 井)	衣類	吉出老人クラブ(稲垣)	アルミ缶
木津谷 昭 郎(稲 垣)	アルミ缶	竹内 繁夫(林)	牛乳パック	米塚 悟(中泊町)	衣類等
木津谷 セツ(稲 垣)	アルミ缶	田村 昭彦(稲 垣)	アルミ缶	蓮松会老人クラブ	アルミ缶
木村 きぬ糸(菊 川)	プラタブ・牛乳パック	田村 三次郎(石 館)	牛乳パック	和田 きぬえ(曙)	済切手
木村 京子(三ツ館)	アルミ缶	高谷 隆夫(松 原)	プラタブ		

平成27年度事業計画

基本理念「住民ひとり一人を大切にした地域福祉の推進」

□基本方針（骨子）

社会情勢の変化により、地域においては、社会的孤立の問題、経済的困窮者や低所得者に対する問題など生活課題が深刻化している中で、国では平成27年4月より生活困窮者自立支援法がスタートし、介護保険制度も大幅に改正されました。

このような制度改革の中、本会では深刻な福祉課題・生活課題への対応として、長年にわたり培ってきた地域福祉に関する専門性やネットワークを活用し、本会の核となる地区社会福祉協議会活動を地域住民やボランティア、自治会、民生委員、福祉推進委員等による福祉ネットワークを強化し、既存の地域福祉事業や介護保険・障害者総合支援事業等を提供すると同時に、地域住民一人ひとりの生活課題を早期に発見するシステム、深刻化させない支援や支え合いの仕組みの構築を目指しています。

□主な事業

地域福祉活動計画の推進

基本理念の実現に向けて策定された計画をもとにつがる市並びにつがる市民と共に地域福祉活動の推進を図ります。

地区社会福祉協議会活動の推進

社会福祉事業をより円滑にかつ地域に密着した福祉活動を推進する。

- 地域の福祉課題の発見
- 福祉課題に対応した活動の計画と推進
- 地域住民の福祉意識の啓発、福祉向上

ボランティア推進校事業

児童・生徒を対象に、地域でのふれあいや体験活動を通して、社会福祉への関心を高め、地域社会への啓発を図ります。

- つがる市内の小中高校、養護学校を推進校に指定
- 指定校の活動支援、関係機関との連携

ボランティアの育成と活動促

誰もがいつでもどこでもボランティア活動ができるようサポートします。

- ボランティア活動の啓発、養成、相談、研修
- ボランティア保険の加入
- 除雪ボランティアの育成・支援

各種相談事業

みなさんの悩みをお聞きし、問題解決のお力添えをする各種相談事業を実施しています。

相談は無料です。

- 心配ごと相談所の開設
- 関係機関との連携「総合なんでも相談」
- 総合相談所事業（法律相談）

ほのぼののコミュニティ21推進事業

地域住民が主体となり、互いに見守り支えあう体制を整備し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるような地域福祉社会に取り組んでいます。

- 見守りネットワーク連絡会運営事業
- ほのぼの交流協力員事業（小地域ネットワーク事業）
- 子どもほのぼの交流事業

広報啓発活動

- 広報紙「つがる市社協だより」の発行
- 広報つがるへ「社協からのおしらせ」毎月の掲載
- つがる市社会福祉大会、福祉座談会等の開催

共同募金の協力

皆様の善意で寄せられた募金は、地域のさまざまな福祉事業に活用されます。

- 赤い羽根募金への協力
- 歳末たすけあい募金への協力
- 共同募金配分事業

日常生活自立支援事業

高齢者や障がいなどにより、自分一人で意思決定し、実行に移すことがむずかしい状況にある方を対象に、福祉サービスの利用手続き等のお手伝いをし、地域で安心して暮らせるよう生活を支援します。

- 福祉サービス利用援助
- 書類等預かりサービス
- 日常的な金銭管理サービス

※相談窓口 地域支援課 TEL42-4886

貸付金事業

低所得世帯等に経済的自立と生活意欲向上を図ります。

- ・生活福祉資金貸付事業（県社協より受託）
- ・たすけあい資金貸付事業（本会独自事業）
- ◇木造支所 Tel42-4660 ◇森田支所 Tel26-3836
- ◇柏支所 Tel25-2468 ◇稲垣支所 Tel46-3049
- ◇車力支所 Tel56-3051

高齢者対策事業

ミニ湯治、スポーツ大会、芸能大会など、高齢者の生きがいと健康づくりの事業を行っています。

福祉団体との連携強化・事務局の運営

- ・つがる市老人クラブ連合会事務局
- ・地区老人クラブ事務局
- ・つがる市身体障害者福祉連合会事務局
- ・地区身体障害者福祉会事務局
- ・県身障連成年部会つがるの西北支部事務局
- ・つがる市母子寡婦福祉連合会事務局
- ・地区母子寡婦福祉会事務局
- ・つがる市あすなろ会事務局
- ・つがる市ボランティア連絡協議会事務局

当事者団体との連携・事務局の運営

- ・希望の会（精神障がい児者）事務局
- ・車力在宅介護者家族の会事務局
- ・安住の里家族会事務局
- ・ゆうあいの里利用者家族の会事務局

福祉安心電話サービス事業

一人暮らしの高齢者や高齢者世帯等の電話に緊急通報装置を接続し、緊急事態の際の通報連絡と相談に対応します。

- ・利用者への支援（安否確認・相談等）
- ・協力員との連携 ・関係機関との連絡調整

除雪・災害支援事業

関係機関等と連絡を図りながら一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯等に対して支援します。

介護保険事業(介護予防事業)の実施

- ・居宅介護支援事業（ケアプランセンター）
- ・訪問介護事業（ホームヘルプサービスセンター）
- ・訪問入浴介護事業（訪問入浴サービスセンター）
- ・通所介護事業（デイサービスセンター）
- ・特別養護老人ホーム（ショートステイ含む）
- ・グループホーム
- ・介護予防支援

住民参加型地域福祉事業の推進

一人暮らしの高齢者や障がいのある方たちが、住み慣れた地域で安心して暮せるような福祉事業に取り組んでいます。

- ・食事サービス、シルバーサロン、友愛訪問事業

各種講座・教室・体験活動

- ・小中学生福祉体験活動、中高生等ワークキャンプ
- ・介護者の集い（介護技術普及事業）の開催
- ・福祉啓発事業の企画実施

リサイクル運動の推進

- ・資源ごみの回収 ・リサイクルバザーの開催
- ※回収は、各支所で行っております。

つがる市生活相談支援センターの運営

生活に困窮している人が自立した生活を送るために、各種相談に応じ、担当者が寄り添いながら問題解決へ向けて支援していきます。

相談窓口 Tel42-5678（専用）

介護予防・地域支え合い事業

在宅の高齢者のみなさんの健康や自立を促し、安心して暮せるよう支援します。

- ・外出支援サービス事業 ・配食サービス事業
- ・高齢者の生きがいと健康づくり推進事業
- ・家族介護支援事業等

在宅介護支援センターの受託運営

介護・福祉サービスについての相談、利用・申請等の代行、介護機器の展示・紹介を行います。

- ・木造在宅介護支援センター（Tel42-6420）
- ・森田在宅介護支援センター（Tel49-7005）
- ・稲垣在宅介護支援センター（Tel46-2902）
- ・車力在宅介護支援センター（Tel56-3000）

地域包括支援センターの受託運営

高齢者の皆さんの生活を支援するための相談窓口です。

- ・一人暮らし、高齢者世帯の相談
- ・高齢者の権利を守る相談
- ・サービス利用に関する相談など Tel69-7117

養護老人ホームぎんなん荘の運営

65歳以上の方で身体上、または環境上の理由により自宅での生活が困難な方が入所できる施設です。

養護老人ホームぎんなん荘 Tel42-3080

各種福祉施設等の管理運営

- ・老人福祉センター等の福祉施設の管理運営
- ・温泉施設の管理運営

つがる市社会福祉協議会の介護保険サービス

介護保険は、高齢者の方が地域で安心して暮らしていけることを目指すとともに、自立した生活を送れるように支援する制度です。つがる市社会福祉協議会では、在宅サービスから施設サービスまでさまざまな事業を展開しています。

居宅介護支援（ケアプランセンター）

介護支援専門員（ケアマネージャー）が、本人や家族の希望を聞きながら、本人の心身の状態や家族の状況に応じて、介護保険での様々なサービスを利用できるように支援します。ケアプランの作成や相談は無料です。（介護保険で全額負担します。）

訪問介護（ホームヘルプサービス）

ホームヘルパーがご家庭を訪問し、高齢や心身の障害等により日常生活を営むのに支障のある方へ、入浴・通院・排泄介助などの身体介護や、調理・掃除などの生活援助を行い、在宅生活のお手伝いをします。



- ホームヘルプサービスセンターきづくり（Tel42-4066）
- ホームヘルプサービスセンターもりた（Tel26-3836）
- ホームヘルプサービスセンターいながき（Tel46-3049）
- ホームヘルプサービスセンターしゃりき（Tel56-3051）



訪問入浴介護

入浴設備や簡易浴槽を積んだ移動入浴車などでご家庭を訪問し、入浴のお世話を行います。

- 訪問入浴サービスセンターきづくり（Tel42-4066）

通所介護（デイサービス）

朝、ご自宅までお迎えに行き、健康チェック、一般入浴及び特殊入浴、昼食、機能訓練、レクリエーション等を行い、楽しい一日を過ごし、ご自宅までお送りします。なお、デイサービスセンターゆうあいの里は、認知症の高齢者を対象にした事業所です。

- デイサービスセンターかっこうの館（Tel42-4660）
- デイサービスセンターもりた（Tel26-4308）
- デイサービスセンターあーすとぴあ（Tel49-7037）
- デイサービスセンターいながき（Tel46-2305）
- デイサービスセンターふれあいの家（Tel46-2906）
- デイサービスセンターしゃりき（Tel56-3051）
- デイサービスセンターゆうあいの里（Tel69-5100）



特別養護老人ホーム・ショートステイ

入所者の方に対して、入浴、排泄、食事などの日常生活のお世話と、機能訓練、健康管理及び療養上のお世話を行う施設です。寝たきりの方でも安心して生活ができます。また、介護している方が病気や介護疲れ、旅行、冠婚葬祭等の事情でお年寄りの方を介護できない時に、一時的にお預かりしてお世話するのがショートステイです。

- 特別養護老人ホーム安住の里（Tel46-3100）
- 特別養護老人ホームゆうあいの里（Tel69-5100）



認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

認知症のお年寄りの方が安心して共同生活を送ることができます。

- グループホーム安住の里（Tel46-3100）
- グループホームゆうあいの里（Tel69-5100）



介護保険（介護予防）、福祉サービスについて、利用してみたい！聞いてみたい！と思ったら、お近くのケアプランセンターへまずはお気軽にご相談ください。電話でのご相談は、24時間体制で受付しております。個人の秘密は厳守しますので、ご安心下さい。

- ケアプランセンターきづくり（TEL42-4620）
- ケアプランセンターもりた（TEL49-7005）
- ケアプランセンターいながき（TEL46-2902）
- ケアプランセンターしゃりき（TEL56-3000）

社協からのお知らせ

悩みごと心配ごと…解決のお手伝いをいたします

生活一般相談

日常生活の中での心配ごと、その他悩みごとなどの相談を各支所にて応じています。

- ◆日 時：月～金曜日（午前9時から午後5時まで）
- ◆場 所：各支所または電話でもOKです。

法律相談

7月 9日 (水)	財産、相続、借地、金銭、離婚等の相談に弁護士が対応します。 ◆時 間：午後1時から4時まで ◆場 所：つがる市社会福祉協議会本所 相談室 ◆料 金：無 料・相談は予約が必要です。 ・日程が変更になる場合がございますので、本会へお問い合わせください。 (Tel 0 1 7 3 - 4 2 - 4 6 6 0) ・予約状況によっては翌月になる場合があります。 ※秘密は厳守しますのでお気軽にご相談ください。
8月20日 (水)	
9月10日 (水)	
10月 8日 (水)	
11月12日 (水)	
12月10日 (水)	
1月14日 (水)	
2月10日 (火)	
3月11日 (水)	

つがる市生活相談支援センターが開設！

- ・生活に困っているけど、どこに相談したらいいの・・・
- ・なかなか仕事が見つからない・・・
- ・障がいや病気があって不安があるけど、働きたい・・・
- ・仕事を辞めて家賃が払えない、住む家がない・・・



■相談は無料で、秘密は厳守です■

生活やお仕事などで、悩んでいることはありませんか？

つがる市生活相談支援センターでは、つがる市から事業の委託を受け、地域のみなさんが抱えている生活問題等を解決できるように支援していきます。生活の不安や悩みごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

【対象となる方】

生活保護を受けている方以外で、生活に困っていて、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれがある方です。

■自立相談支援事業

個々の状態にあった支援計画を作成し、必要なサービスの提供につなげます。また、関係機関への同行訪問や就労支援を行います。

■住居確保給付金

離職等により経済的に苦しく、住居を失った方や失うおそれがある方に対して、期限付きで家賃相当額を支給する制度です。※但し、条件があります。

■専門のスタッフ（相談支援員、就労支援員）が対応します■

お問い合わせ先：つがる市生活相談支援センター（つがる市社会福祉協議会内）

電話 0173-42-5678(直通)・FAX 0173-42-4686 開設日：月～金(祝日を除く)8:15～17:00

社協会費(全戸加入運動)にご協力お願いします。

社会福祉協議会では、今年度も住民の皆様の暖かいご協力のもとに、誰もが安心して暮せる『市民と共に歩む福祉のまちづくり』を目指し各種地域福祉事業・活動を推進しております。

本会が委嘱している各地区の「福祉推進委員」及び関係者が訪問した際には、ご賛同・ご加入のうえ、お力添え下さいますようお願い申し上げます。

平成26年度 会費総額 8,832,800円
ご協力ありがとうございました

- 一般会費総額 8,379,800円
- 役員会費総額 228,000円
- 賛助会費総額 225,000円

※地区により訪問する期間が違いますので、ご了承ください。

★会費 1世帯 1,000円

★賛助会費 1口 5,000円～

会員制度は強制ではありませんが、加入することで小地域福祉活動やさまざまな活動を支援しています。



広報・啓発活動
(福祉大会、福祉まつりの開催など)



ボランティア推進校事業
(中高校生等ワークキャンプ)

しゃこちゃん温泉・じょぱり温泉・しゃりき温泉



しゃこちゃん温泉 (☎42-1277)



じょぱり温泉 (☎25-2390)



しゃりき温泉 (☎56-4126)

入浴料金

区分	金額	
大人 (12才以上)	320円	回数券あり (10回券分の料金で13枚分)
子供 (6才以上～12才未満)	150円	
幼児 (6才未満)	60円	